

平成 27 年度 当初予算（案）の概要

平成 27 年度 当初予算(案)の概要をお知らせします。

■各会計予算(案)の概要

一般会計 710 億円 前年度に比べ、3 億 5,000 万円、0.5%の増

一般会計は、子ども子育て支援新制度や消防広域化に関する事業のほか、不妊・不育症の治療費に対する助成の拡充やスマートインターチェンジ設置事業などにより、前年度に比べ増加したものです。

特別会計 448 億 4,510 万円 前年度に比べ、32 億 5,620 万円、7.8%の増

特別会計は、国民健康保険事業において保険財政共同安定化事業拠出金対象経費が拡大されることなどにより、前年度に比べ増加したものです。

企業会計 281 億 6,900 万円 前年度に比べ、19 億 2,100 万円、6.4%の減

企業会計は、病院事業会計において平成 26 年度に退職給付引当金等を特別損失として計上していたことなどにより、前年度に比べ減少したものです。

全会計合計では 1,440 億 1,410 万円、前年度に比べ、16 億 8,520 万円、1.2%の増

■一般会計 平成 27 年度予算の特徴

「ぬまづの魅力創生予算」

人口減少・少子化の時代に、本市が住みやすく、働きやすい都市、地域であり続けるため、ぬまづの魅力のさらなる発信や、新たな魅力の創出の取り組みを進めていくこととしたものです。

◎魅力と活力にあふれ、にぎわいに満ちたまち

沼津の魅力発信、にぎわいの創出「シティプロモーション推進事業」

体系的な交通網の整備「スマートインターチェンジ設置事業」 など

◎環境にやさしく、安全・安心を実感できるまち

快適な居住環境の整備「公営住宅整備推進事業」

環境にやさしいまちづくり「ぬまづエコ活動推進事業」 など

◎元気でいきいきと暮らせるまち

夢ある人を育てるまちづくり「少子化対策推進事業」

生涯いきいき暮らせるまちづくり「不妊・不育症治療費助成事業」 など

平成27年度

当初予算（案）の概要

 沼津市

平成27年2月
定例記者会見

【平成27年度各会計予算(案)の概要】

1 一般会計	27年度予算額 千円	前年度予算額 千円	伸び率 %	増減額 千円
	71,000,000	70,650,000	0.5	350,000

2 特別会計	27年度予算額 千円	前年度予算額 千円	伸び率 %	増減額 千円
	44,845,100	41,588,900	7.8	3,256,200

① 国民健康保険事業	27,268,000	24,461,000		2,807,000
② 土地取得事業	510,000	548,500		△ 38,500
③ 介護保険事業	14,983,000	14,400,000		583,000
④ 簡易水道事業	4,100	4,400		△ 300
⑤ 後期高齢者医療事業	2,080,000	2,175,000		△ 95,000

3 企業会計	27年度予算額 千円	前年度予算額 千円	伸び率 %	増減額 千円
	28,169,000	30,090,000	△ 6.4	△ 1,921,000

① 病院事業	13,470,000	15,760,000		△ 2,290,000
② 水道事業	5,206,000	5,210,000		△ 4,000
③ 下水道事業	9,493,000	9,120,000		373,000

4 全会計合計	27年度予算額 千円	前年度予算額 千円	伸び率 %	増減額 千円
	144,014,100	142,328,900	1.2	1,685,200

各会計のポイント

一般会計

平成27年度一般会計予算は、前年度に比べ0.5%の伸びとなっています。
これは、人口減少・少子化対策として子ども子育て支援新制度による幼稚園や保育所等に係る経費が増加したことや、市独自に不妊・不育症の治療費に対する助成の拡充を追加したほか、平成28年4月の業務開始に向けて消防広域化の整備を引き続き行うとともに、原分遣所と西分署を統合する西部地域消防拠点施設の庁舎の建設、平成27年度及び28年度中に2か所の開設を目指すスマートインターチェンジ設置事業費が増加したことなどによるものです。

特別会計(5事業)

◆国民健康保険事業特別会計

保険財政共同安定化事業拠出金対象経費の拡大などにより、前年度に比べ28億700万円の増となっています。

◆土地取得事業特別会計

土地取得事業特別会計は、公共用地の先行取得等のために設けられた会計ですが、平成27年度は新たな土地の取得はなく、ほぼ前年度並みとなっています。

◆介護保険事業特別会計

要介護等認定者数の増加等による保険給付費の増により、前年度に比べ5億8,300万円の増となっています。

◆簡易水道事業特別会計

簡易水道事業特別会計は、戸田井田地区の給水事業で、給水人口等に大きな変動はなく、ほぼ前年度並みとなっています。

◆後期高齢者医療事業特別会計

保険料軽減対象者の拡大などによる保険料収入の減に伴い、後期高齢者医療広域連合への納付金が減少したことにより、前年度に比べ9,500万円の減となっています。

企業会計(3事業)

◆病院事業会計

地方公営企業会計制度の見直しにより、平成26年度に退職給付引当金等を特別損失として計上していたことにより、前年度に比べ22億9,000万円の減となっています。

◆水道事業会計

平成27年度完成見込みである送水管理センター整備事業費が減となる一方、配水管の耐震整備等を進めていくことから、ほぼ前年度並みとなっています。

◆下水道事業会計

香貫地区等の管渠整備や長寿命化対策を実施することにより、前年度に比べ3億7,300万円の増となっています。

平成27年度 一般会計歳入予算の状況

(1) 一般会計歳入比較(款別)

款	平成27年度		平成26年度		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 市 税	34,600,000 千円	48.7 %	35,300,000 千円	50.0 %	△ 700,000 千円	△ 2.0 %
2 地 方 譲 与 税	450,000	0.6	500,000	0.7	△ 50,000	△ 10.0
3 利 子 割 交 付 金	60,000	0.1	100,000	0.1	△ 40,000	△ 40.0
4 配 当 割 交 付 金	150,000	0.2	110,000	0.1	40,000	36.4
5 株式等譲渡所得割交付金	100,000	0.1	30,000	0.1	70,000	233.3
6 地方消費税交付金	3,600,000	5.1	2,550,000	3.6	1,050,000	41.2
7 ゴルフ場利用税交付金	110,000	0.2	110,000	0.1	0	0.0
8 自動車取得税交付金	100,000	0.1	200,000	0.3	△ 100,000	△ 50.0
9 国有提供施設等所在市町村助成交付金	300	0.0	300	0.0	0	0.0
10 地方特例交付金	120,000	0.2	120,000	0.2	0	0.0
11 地方交付税	2,200,000	3.1	2,300,000	3.3	△ 100,000	△ 4.3
12 交通安全対策特別交付金	60,000	0.1	60,000	0.1	0	0.0
13 分担金及び負担金	1,996,932	2.8	1,822,146	2.6	174,786	9.6
14 使用料及び手数料	1,330,955	1.9	1,316,808	1.9	14,147	1.1
15 国庫支出金	11,970,811	16.9	11,371,832	16.1	598,979	5.3
16 県 支 出 金	4,507,297	6.3	4,653,124	6.6	△ 145,827	△ 3.1
17 財 産 収 入	471,138	0.7	388,102	0.5	83,036	21.4
18 寄 附 金	71,401	0.1	1	0.0	71,400	7,140,000.0
19 繰 入 金	1,025,229	1.4	1,087,165	1.5	△ 61,936	△ 5.7
20 繰 越 金	435,967	0.6	461,146	0.7	△ 25,179	△ 5.5
21 諸 収 入	1,629,070	2.3	1,063,576	1.5	565,494	53.2
22 市 債	6,010,900	8.5	7,105,800	10.0	△ 1,094,900	△ 15.4
歳 入 合 計	71,000,000	100.0	70,650,000	100.0	350,000	0.5

平成27年度 一般会計歳入予算の状況

(2) 一般会計歳入比較(財源別)

歳 入

款		平成 27 年度		平成 26 年度		比 較	
		予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
自主財源	市 税	34,600,000 千円	48.7 %	35,300,000 千円	50.0 %	△ 700,000 千円	△ 2.0 %
	分 担 金 及 び 負 担 金	1,996,932	2.8	1,822,146	2.6	174,786	9.6
	使 用 料 及 び 手 数 料	1,330,955	1.9	1,316,808	1.9	14,147	1.1
	繰 入 金	1,025,229	1.4	1,087,165	1.5	△ 61,936	△ 5.7
	諸 収 入	1,629,070	2.3	1,063,576	1.5	565,494	53.2
	そ の 他	978,506	1.4	849,249	1.2	129,257	15.2
	計	41,560,692	58.5	41,438,944	58.7	121,748	0.3
依存財源	地 方 消 費 税 交 付 金	3,600,000	5.1	2,550,000	3.6	1,050,000	41.2
	地 方 交 付 税	2,200,000	3.1	2,300,000	3.3	△ 100,000	△ 4.3
	国 庫 支 出 金	11,970,811	16.9	11,371,832	16.1	598,979	5.3
	県 支 出 金	4,507,297	6.3	4,653,124	6.6	△ 145,827	△ 3.1
	市 債	6,010,900	8.5	7,105,800	10.0	△ 1,094,900	△ 15.4
	そ の 他	1,150,300	1.6	1,230,300	1.7	△ 80,000	△ 6.5
	計	29,439,308	41.5	29,211,056	41.3	228,252	0.8
歳 入 合 計	71,000,000	100.0	70,650,000	100.0	350,000	0.5	

○主な歳入について

- ・市税については、固定資産税の評価替えによる減などにより、7億円の減を見込んでいます。
- ・地方消費税交付金については、平成26年4月に消費税率が引き上げられた効果が年間を通じて見込まれることから、10億5,000万円の増を見込んでいます。
- ・分担金・負担金については、消防の広域化に伴う駿東伊豆地区消防指令センター整備に係る関係市町負担金の増などにより1億7,479万円の増を見込んでいます。
- ・国庫支出金については、公営住宅整備に係る補助金の増や保育所運営費負担金の増などにより5億9,898万円の増を見込んでいます。
- ・諸収入については、駿東伊豆地区消防・救急無線デジタル化の整備に伴う静岡県市町村振興協会からの助成金の増などにより、5億6,549万円の増を見込んでいます。
- ・市債については、「くるら戸田」建設完了などにより、10億9,490万円の減を見込んでいます。

○財源別の歳入構成について

- ・財源別では、市税等の自主財源が415億6,069万円で全体の58.5%、国庫支出金などの依存財源は294億3,931円で全体の41.5%となり、前年度とほぼ同程度の構成となっています。

平成27年度 一般会計歳入予算の状況

(3) 市税の状況について

市税 346億円(対前年度比 △7億円 △2.0%)

【主な税目】

単位:千円

区分	平成27年度	平成26年度	増減額	増減率
市民税	14,726,000	14,711,000	15,000	0.1
個人	11,563,000	11,517,000	46,000	0.4
法人	3,163,000	3,194,000	△ 31,000	△ 1.0
固定資産税	15,120,000	15,658,000	△ 538,000	△ 3.4
軽自動車税	343,000	328,000	15,000	4.6
市たばこ税	1,538,000	1,636,000	△ 98,000	△ 6.0
その他	2,873,000	2,967,000	△ 94,000	△ 3.2
計	34,600,000	35,300,000	△ 700,000	△ 2.0

《市税の状況》

市税は、全体として、前年度と比べ7億円減の346億円を見込んでいます。

市民税は、個人市民税と法人市民税で前年度と同程度の147億2,600万円を見込んでいます。

個人市民税は、個人所得の増加が見込まれますが、税制改正に伴う住宅ローン控除の拡充などの減要因があります。

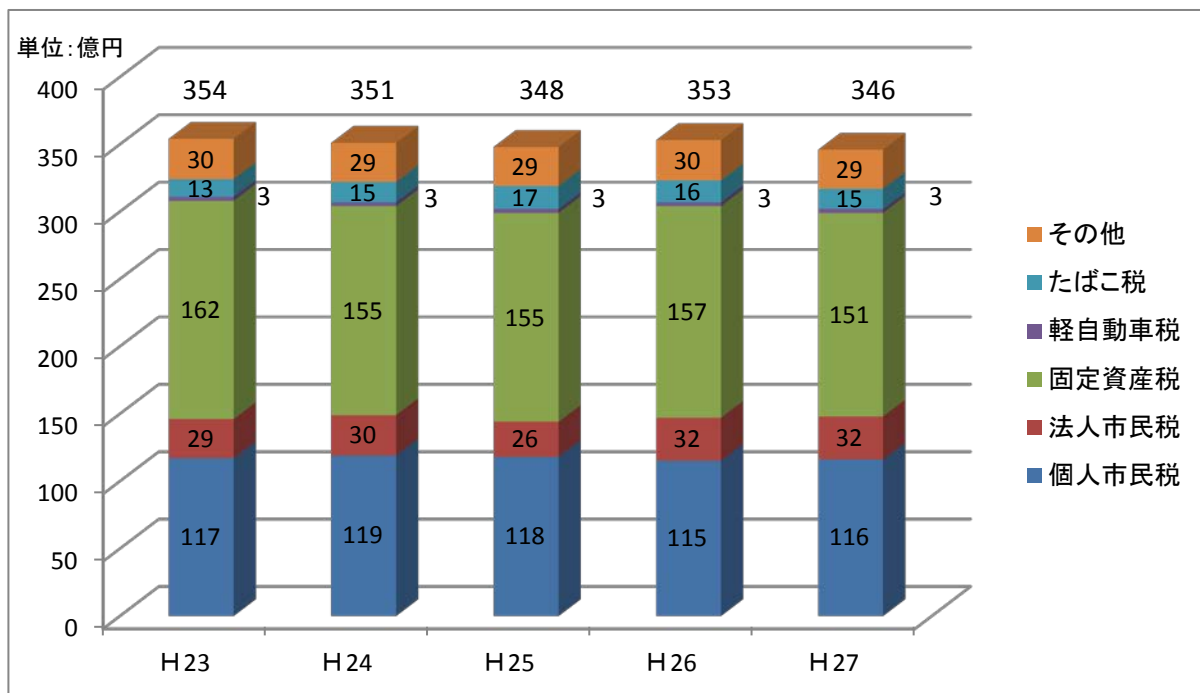
また、法人市民税は、企業業績の向上が見込まれますが、法人税割の税率引き下げによる減要因があります。

固定資産税は、評価替えの実施に伴う影響などにより、5億3,800万円減の151億2,000万円を見込んでいます。

軽自動車税は、登録台数の増などにより、1,500万円増の3億4,300万円を見込んでいます。

市たばこ税は、健康志向等による禁煙拡大などにより、9,800万円減の15億3,800万円を見込んでいます。

市税の当初予算の推移



平成27年度 一般会計歳出予算の状況

(1) 一般会計歳出比較(款別)

款	平成 27 年度		平成 26 年度		比 較	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 議 会 費	501,087 千円	0.7 %	479,294 千円	0.7 %	21,793 千円	4.5 %
2 総 務 費	5,667,347	8.0	7,369,337	10.4	△ 1,701,990	△ 23.1
3 民 生 費	24,714,509	34.8	24,735,471	35.0	△ 20,962	△ 0.1
4 衛 生 費	7,561,634	10.7	7,456,973	10.6	104,661	1.4
5 労 働 費	72,035	0.1	68,723	0.1	3,312	4.8
6 農 林 水 産 業 費	728,033	1.0	764,547	1.1	△ 36,514	△ 4.8
7 商 工 費	1,002,727	1.4	1,034,822	1.5	△ 32,095	△ 3.1
8 土 木 費	11,805,067	16.6	10,589,377	15.0	1,215,690	11.5
9 消 防 費	5,645,267	8.0	4,330,956	6.1	1,314,311	30.3
10 教 育 費	6,022,758	8.5	6,034,155	8.5	△ 11,397	△ 0.2
11 災 害 復 旧 費	40	0.0	40	0.0	0	0.0
12 公 債 費	7,179,496	10.1	7,686,305	10.9	△ 506,809	△ 6.6
13 予 備 費	100,000	0.1	100,000	0.1	0	0.0
歳 出 合 計	71,000,000	100.0	70,650,000	100.0	350,000	0.5

○主な款別歳出の増減

・総務費

「くるら戸田」や今沢地区センターの建設完了などにより17億199万円の減となっています。

・土木費

公営住宅整備推進事業費やスマートインターチェンジ設置事業費の増などにより12億1,569万円の増となっています。

・消防費

駿東伊豆地区消防指令センター整備事業費の増などにより13億1,431万円の増となっています。

・公債費

平成16年度に借入れた減税補てん債の償還終了などにより5億681万円の減となっています。

平成27年度 一般会計歳出予算の状況

(2) 一般会計歳出比較(性質別)

区 分	平成 27 年 度		平成 26 年 度		比 較	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
消費的経費	47,844,019 千円	67.4 %	47,059,676 千円	66.7 %	784,343 千円	1.7 %
人 件 費	12,469,832	17.6	12,558,779	17.8	△ 88,947	△ 0.7
物 件 費	10,669,309	15.0	10,152,541	14.4	516,768	5.1
維持補修費	829,199	1.2	824,078	1.2	5,121	0.6
扶 助 費	15,434,467	21.7	14,685,220	20.8	749,247	5.1
補 助 費 等	8,441,212	11.9	8,839,058	12.5	△ 397,846	△ 4.5
投資的経費	11,553,016	16.3	11,654,659	16.5	△ 101,643	△ 0.9
普通建設事業費	11,552,976	16.3	11,654,619	16.5	△ 101,643	△ 0.9
災害復旧事業費	40	0.0	40	0.0	0	0.0
その他	11,602,965	16.3	11,935,665	16.8	△ 332,700	△ 2.8
公 債 費	7,179,142	10.1	7,685,914	10.9	△ 506,772	△ 6.6
積 立 金	87,214	0.1	14,765	0.0	72,449	490.7
投資・出資・貸付金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
繰 出 金	4,236,609	6.0	4,134,986	5.8	101,623	2.5
予 備 費	100,000	0.1	100,000	0.1	0	0.0
歳 出 合 計	71,000,000	100.0	70,650,000	100.0	350,000	0.5

○主な性質別歳出の増減

・人件費

職員数の減や給与制度の総合的な見直し等により8,895万円の減となっています。

・物件費

消防広域化のための準備経費や、社会保障・税番号制度に対応するためのシステム改修費の増などにより、5億1,677万円の増となっています。

・扶助費

子ども・子育て支援新制度による施設型給付・地域型保育給付事業費のほか、自立支援介護・訓練等給付費や生活保護扶助費の増などにより、7億4,925万円の増となっています。

・補助費等

国による臨時福祉給付金及び子育て世帯臨時特例給付金の減などにより、3億9,785万円の減となっています。

・普通建設事業費

駿東伊豆地区消防指令センターや西部地域消防拠点施設整備事業費等が増となったものの、「くるら戸田」や今沢・内浦地区の地区センターの建設、民間の介護施設整備に対する補助金の減などにより、1億164万円の減となっています。

・繰出金

介護保険事業繰出金や後期高齢者医療事業繰出金の増により、1億162万円の増となっています。

財政調整基金及び市債の残高推移

(25年度末までは決算数値、26・27年度末は予算による見込数値)

(1) 財政調整基金残高

(単位:千円)

平成23年度末	平成24年度末	平成25年度末	平成26年度末	平成27年度末
1,021,608	1,061,964	1,943,451	2,817,653	2,717,653

(2) 市債残高

(単位:千円)

平成23年度末	平成24年度末	平成25年度末	平成26年度末	平成27年度末
全会計				
133,171,600	133,540,326	132,365,240	132,628,657	131,630,596
一般会計				
72,122,490	73,279,443	73,231,277	74,467,578	74,323,615
(うち臨時財政対策債)				
(20,778,929)	(22,154,346)	(23,400,023)	(24,234,240)	(24,486,102)
病院事業会計				
5,482,393	5,204,523	4,635,988	4,133,442	3,635,981
水道事業会計				
11,368,563	11,293,843	11,423,550	11,464,412	11,474,003
下水道事業会計				
44,198,154	43,762,517	43,074,425	42,563,225	42,196,997

予算規模

710億円（対前年度 3.5億円増 +0.5%）

平成27年度予算の特徴

「ぬまづの魅力創生予算」

I 魅力と活力にあふれ、にぎわいに満ちたまち

- ◆沼津の魅力発信、にぎわいの創出
- ◆中心市街地活性化
- ◆産業振興
- ◆体系的な交通網の整備

II 環境にやさしく、安全・安心を実感できるまち

- ◆地震・津波対策
- ◆消防・救急体制の充実
- ◆インフラ・公共施設の耐震化、長寿命化
- ◆治水対策
- ◆安全で円滑な交通の確保
- ◆新たな住宅地の創出と快適な居住環境の整備
- ◆環境にやさしいまちづくり

III 元気でいきいきと暮らせるまち

- ◆あたたかさに満ちた親切なまちづくり
- ◆夢ある人を育てるまちづくり
- ◆生涯いきいき暮らせるまちづくり
- ◆心のかよう支え合いのまちづくり

魅力と活力にあふれ、にぎわいに満ちたまち

沼津の魅力発信、にぎわいの創出

◎:新規 ○:一部新規

新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
◎	<p>◆ シティプロモーション推進事業【ぬまづの宝推進課】 本市が有するさまざまな資源の魅力に磨きを掛けるとともに、積極的に情報発信等を行い、まち全体のイメージアップを図る 時間内に地図上のチェックポイントの写真を撮影し得点を競う競技であるフォトゲイニングの開催や本市が有する「ぬまづの宝」を紹介する動画を作成するなど、本市の魅力をプロデュースする取り組みを進める</p>	20,000
○	<p>◆ ふるさと納税推進事業【ぬまづの宝推進課】 沼津の特産品のPRと歳入確保を図るため、ふるさと納税寄附者に対して特産品を進呈する 新年度は、新たな試みとして沼津の寿司の来店チケットを特産品に追加するほか、インターネットに広告を掲載する</p>	24,000
○	<p>◆ 沼津の農産物振興事業【農林農地課】 平成28年度の皇室への献上茶に向けて実行委員会を立ち上げ、収穫・製造に向けて圃場の管理等を支援するとともに、西浦地区で実施するみかん新品種試験導入を支援する</p>	3,470
◎	<p>◆ くるら戸田管理運営事業【観光交流課】 平成27年4月オープンの「くるら戸田」を円滑かつ効率的に運営し、戸田地区の更なる集客効果を図る</p>	42,200
	<p>◆ 沼津港整備事業【水産海浜課】 県が実施する港湾改修事業等の確実な推進を図るとともに、関係者と連携協力し、新たな沼津港港湾振興ビジョンの策定に取り組む</p>	39,570
○	<p>◆ 史跡等保全整備事業【文化振興課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 長浜城跡保存整備事業 史跡整備の終了に伴い、記念イベントなどを行う ・ 興国寺城跡保存整備事業 引き続き公有地化を進める ・ 戸田松城邸保存活用事業 解体修理工事に向けた設計などを行う ・ 帯笑園保存活用事業 一般公開に向けて、園地管理と整備方針の検討を行う ・ 御用邸記念公園保存整備事業 国指定有形文化財(名勝)に向けた資料作成を行う 	275,580

魅力と活力にあふれ、にぎわいに満ちたまち

中心市街地活性化

◎:新規 ○:一部新規

新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
	◆ まちあるき拠点創造事業【商工振興課】 中央公園に設置した「沼津ランニング&スキルズステーション」を拠点として、中央公園や狩野川沿いの水辺空間を活用した各種イベントの開催や支援等を行う	19,500
	◆ まちなか回遊性向上事業【商工振興課】 中心市街地と沼津港の連携を強化し、回遊性の向上を図るため、沼津駅北口と沼津港を結ぶ無料シャトルバスへの運行補助などを行う	2,250
	◆ 商業まちづくり推進事業【商工振興課】 仲見世商店街のアーケード改修事業に補助するほか、中心市街地で実施する、よさこい東海道やにぎわい創出に向けた各種イベントに対する補助などを行う	20,200
	◆ まちなか居住推進事業【建築指導課】 まちなか区域の定住人口の確保を図るため、土地の共同化・有効活用を検討する地権者に対しアドバイザーを派遣する	1,000
	◆ 市街地再開発推進事業【市街地整備課】 町方町・通横町地区第一種市街地再開発事業における組合設立などに向け、支援を行う	128,700
○	◆ 香陵公園周辺整備関連事業【中心市街地整備企画室・スポーツ振興課】 新市民体育館の建設に向け、香陵公園の埋蔵文化財発掘調査等を行うとともに、中瀬グラウンド及び今沢小学校運動場に、香陵運動場の代替機能を整備する	96,000
	◆ 鉄道高架化関連事業【推進課】 新車両基地用地や新貨物ターミナル用地の取得を行うほか、鉄道高架事業に係る県営事業負担金の支出を行う	1,362,900

魅力と活力にあふれ、にぎわいに満ちたまち

産業振興

◎:新規 ○:一部新規

新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
	<p>◆ 企業立地促進事業【商工振興課】 市内に立地を予定する製造業や医療関連の企業に対しての助成、また東名沼津インターチェンジ周辺における工業用地開発可能性基本調査などを行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業立地促進事業費補助金 5社 ・医療関連産業集積促進事業費補助金 1社 ・中心市街地活性化出店促進事業費補助金 3社 	165,500
○	<p>◆ 中小企業支援利子補給事業【商工振興課】 中小企業者に行う小口資金や短期経営改善資金などの融資に対し、利子補給を実施するとともに、新たに、日本政策金融公庫の小規模事業者経営改善資金に対しても、利子補給を行う</p>	68,970
	<p>◆ 有害鳥獣等対策事業【農林農地課】 農作物被害や人的被害を防ぐために、檻の設置や猟友会の有害鳥獣捕獲を支援する</p>	6,900
	<p>◆ 土地改良施設整備事業【農林農地課】 内浦・西浦地区で実施している農道整備等の着実な推進を図るとともに、浮島地区等などで農道・用排水路等の整備を行う</p>	193,000
	<p>◆ 水産業振興推進事業【水産海浜課】 水産物の安定供給と流通促進を図るため、沼津港及び市内漁港に水揚げする市内漁業者に対し助成を行う</p>	22,000

体系的な交通網の整備

新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
	<p>◆ スマートインターチェンジ設置事業【道路建設課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛鷹スマートインターチェンジ設置事業 平成27年度内の開設に向けて道路・舗装改良工事を実施するとともに案内看板の設置等を行う ・駿河湾沼津スマートインターチェンジ設置事業 平成28年度の開設に向けて、事業用地の買収、埋蔵文化財発掘調査及び道路改良工事等を実施する 	915,400
	<p>◆ 金岡浮島線道路改良事業【道路建設課】 道路・地盤改良工事を実施するとともに、国道1号との接合箇所の詳細設計を実施する</p>	264,000
	<p>◆ 原駅町沖線道路改良事業【道路建設課】 JR原駅前広場の整備について、用地買収等を実施する</p>	214,000

環境にやさしく、安全・安心を実感できるまち

地震・津波対策

◎:新規 ○:一部新規

新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
	<p>◆ 既存建築物等耐震化事業【建築指導課】</p> <p>昭和56年5月以前に建築された建築物の耐震診断・補強計画・補強工事に対する補助や津波避難路沿い等におけるブロック塀撤去・改善に対する補助などを行う</p>	125,200
○	<p>◆ 津波対策事業【危機管理課】</p> <p>津波避難路等の整備や補助を行うほか、津波防災地域づくり法に基づく津波災害警戒区域指定に向けた検討などを行う</p>	25,000

消防・救急体制の充実

新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
◎	<p>◆ 消防広域化関連事業【消防総務課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 駿東伊豆消防組合設立準備経費 平成28年4月から沼津市、伊東市、東伊豆町、清水町、田方の5消防本部を一部事務組合とし、広域組織で消防業務を開始するために必要なシステムなどを整備する ・ 駿東伊豆地区消防指令センター整備及び運営事業 駿東伊豆地区5消防本部が共同で実施する消防指令センター庁舎改修及び高機能消防指令システム整備を行う(H26・27継続事業) ・ 消防・救急無線デジタル化整備事業 駿東伊豆地区5消防本部が共同で実施する消防・救急無線デジタル化整備工事を行う(H26・27継続事業) 	2,475,300 (128,000) (1,503,800) (843,500)
◎	<p>◆ 消防庁舎整備事業(西部地域消防拠点施設)【消防総務課】</p> <p>西部地域の災害拠点施設として現西分署、原分遣所を統合し、新たな消防庁舎の整備を行う(H27・28継続事業)</p>	246,000

環境にやさしく、安全・安心を実感できるまち

インフラ・公共施設の耐震化、長寿命化

◎:新規 ○:一部新規

新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
	<p>◆ 落橋防止対策事業【維持管理課】 災害時に重要となる緊急輸送路にある黒瀬橋の耐震補強工事の実施および永代橋耐震補強設計業務委託を行う</p>	50,000
	<p>◆ 道路長寿命化事業【維持管理課】 幹線市道について、耐久性の高い舗装を施工し、道路の寿命を延伸するとともに、安全な道路環境を整備する 市道0228-1号線(学園通り)ほか7路線</p>	179,000
	<p>◆ 橋梁長寿命化事業【維持管理課】 橋梁の点検・修繕を行うことにより、寿命を延伸し、安全な交通網の形成確保に努める 東名高速道路跨道橋補修工事、JR東海道新幹線跨線橋点検業務ほか</p>	157,000
	<p>◆ 公園施設長寿命化事業【緑地公園課】 千本浜公園遊具の更新のほか、24公園の遊具等の更新を行う</p>	74,000
	<p>◆ 公園緑地整備事業【緑地公園課】 御浜岬公園の園路整備のほか、黄瀬川公園整備のための実施設計業務などを行う</p>	48,000
	<p>◆ 小・中学校施設大規模改修事業【学校管理課】 市内小中学校の大規模改修を計画的に実施し、教育環境の整備・充実を図る ・小学校:原小学校南校舎大規模改修、原東小学校プールサイド改修 ・中学校:片浜中学校管理教室棟大規模改修 第二中学校校舎大規模改修工事設計業務委託</p>	514,500
○	<p>◆ 市立高校施設改修事業【沼津市立沼津高等学校】 プール改修や同窓会館の解体などを実施し、安全性の確保を図る</p>	101,700

治水対策

新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
○	<p>◆ 総合的治水対策整備事業【河川課】 常襲浸水地域の水害を軽減するため、大平江川河道改修工事等の実施および小河原川雨水貯留池の用地買収に着手するほか、西添町治水対策調査を行う</p>	319,000

環境にやさしく、安全・安心を実感できるまち

安全で円滑な交通の確保

◎:新規 ○:一部新規

新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
◎	<p>◆ 高齢者交通安全対策事業【地域自治課】 高齢者が加害者となる交通事故の減少に向け、自主的に自動車運転免許を返納した65歳以上の市民に対して、市内バス・タクシー利用助成券を交付する</p>	2,900
	<p>◆ 生活バス路線運行事業【地域自治課】 通勤、通学など、地域住民の日常生活に必要な交通手段を確保するため、バス事業者に対して、運行補助を行う 西浦線、戸田地域線、戸田・江梨線(デマンド式乗合タクシー)、駿河台線</p>	56,300
	<p>◆ 通学路安全推進事業【学校教育課】 通学路安全対策アドバイザーを交えた通学路の合同点検や安全マップの作成などを行う</p>	773

新たな住宅地の創出と快適な居住環境の整備

新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
	<p>◆ 岡宮北土地地区画整理事業【岡宮北区画整理事務所】 市内岡宮北地区において、安全で快適な居住環境の整備を行うため、引き続き、区画道路築造工事や移転補償などを行う</p>	711,000
	<p>◆ 公営住宅整備推進事業【住宅営繕課】 市営八重団地の建築工事に着手する(1棟30戸)</p>	761,000

環境にやさしいまちづくり

新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
○	<p>◆ ぬまづエコ活動推進事業【環境政策課】 市民主体のエコ活動を積極的に推進するため、エコのまち沼津コンテスト事業、アース・キッズ事業などを行うほか、新たに市民が取り組む環境保全活動に対する助成を行う。</p>	8,400
○	<p>◆ 省エネルギー推進事業【環境政策課】 太陽光発電システム、高効率給湯器などの設置に対する補助を行うとともに、新たに効率的な電力使用に資する定置用リチウムイオン蓄電池の設置に対する補助を行う</p>	20,000
	<p>◆ 中間処理施設整備事業【ごみ対策推進課】 新たな中間処理施設の建設に向け、事業者選定に向けた発注仕様書の作成や地質調査などを行う</p>	33,000
	<p>◆ リサイクル事業【クリーンセンター管理課】 焼却灰・飛灰・プラスチック類等の外部委託処理により埋立量の減量及びリサイクルを推進する</p>	380,000
	<p>◆ ぬまづの森整備事業【緑地公園課】 愛鷹運動公園内に、ぬまづの森として、シイ・カシ・タブ等の植樹を行う</p>	3,600

元気でいきいきと暮らせるまち

あたたかさに満ちた親切なまちづくり

◎:新規 ○:一部新規

新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
	<p>◆ 男女共同参画推進事業【市民協働課】 第4次男女共同参画基本計画の策定のほか、男女共同参画の視点を取り入れた避難所運営等の取り組みを図るためモデル地区事業を実施する。</p>	1,400
	<p>◆ 自治会集会所建設等助成事業【地域自治課】 自治会活動を支援するため、自治会集会所を整備する自治会に補助する 自治会集会所建設:1自治会 自治会集会所修繕:6自治会</p>	18,418

夢ある人を育てるまちづくり

新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
◎	<p>◆ 少子化対策推進事業【政策企画課】 結婚したい人を応援する機運の醸成を図り、未婚率の上昇を抑制して少子化に歯止めをかける コミュニケーションスキルアップセミナー開催、婚活イベント開催、「縁結び隊」の設置(登録制ボランティアによる出会いのお手伝い)</p>	4,500
	<p>◆ 民間保育所等施設整備事業【子育て支援課】 認定こども園片浜桜施設整備に対し補助する</p>	136,780
○	<p>◆ 放課後児童クラブ運営事業【子育て支援課】 地域子育て支援の充実のため、放課後児童クラブの指導員拡充を図るほか、香貫放課後児童クラブを2クラブに増設する。</p>	157,500
○	<p>◆ 施設型給付・地域型保育給付事業【子育て支援課】 保育の量の拡大と質の改善を図るため、民間保育所、認定こども園のほか、新たに地域型保育として小規模保育施設も加え、保育を実施する</p>	2,270,836
	<p>◆ 学力保証プログラム事業【学校教育課】 各校における学習指導の調査・研究を行うほか、小学校5年生と中学校2年生を対象に学力調査を実施する 小学校3年生を対象に放課後学習支援を全小学校で実施し、学力の底上げを図る</p>	6,700
○	<p>◆ 言語教育による表現力・読解力育成事業【学校教育課】 言語教育及び読書活動の推進を図るため、小中学校にALT及び学校司書を配置するほか、平成28年度から実施する新言語科の準備を行う</p>	81,400
○	<p>◆ 「子どもの居場所づくり」推進事業【生涯学習課】 学校の余裕教室や体育館等を活用し、全児童を対象として地域の団体等により放課後対策に取り組む 大岡小、大岡南小、門池小、沢田小、片浜小(新規)</p>	522

元気でいきいきと暮らせるまち

生涯いきいき暮らせるまちづくり

◎:新規 ○:一部新規

新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
○	<p>◆ 不妊・不育症治療費助成事業【健康づくり課】 不妊症や不育症治療を行っている夫婦の経済的負担を軽減し、出生率の向上を図ることを目的に治療費の一部を助成する 特定不妊治療(体外受精、顕微授精)や一般不妊治療(人工授精)に加え、その他の不妊治療、不育症も助成開始する 限度額:一夫婦につき、上限年30万円 助成期間:通算5年間 ほか 所得制限:夫婦合算所得 730万円未満</p>	50,000
○	<p>◆ 健康づくり推進事業【健康づくり課】 自らの生活習慣改善のために、自発的に健康づくりに取り組めるよう元気アップ事業、からだセルフケア事業を引き続き実施するほか、新たに協力店で特典を受けることができる健康マイレージ推進事業を実施する。</p>	3,100
○	<p>◆ 予防接種事業【健康づくり課】 主に子どもと高齢者を対象として予防接種を実施し、新たに高齢者肺炎球菌ワクチン接種(任意接種)の対象年齢を70歳以上から66歳以上に拡大する</p>	558,000

心のかよう支え合いのまちづくり

新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
	<p>◆ 自立支援介護・訓練等給付費【障害福祉課】 障害のある方等が自立した生活を営むことができるよう、生活介護サービス、就労継続支援サービスなど必要な支援を行う</p>	3,050,000
○	<p>◆ 高齢者の生きがいと健康づくり推進事業【長寿福祉課】 高齢者が生きがいを持ち、健康に社会活動できるよう、高齢者の生きがいづくりや健康づくりを推進するため、高齢者からだセルフケア事業などを実施するほか、小規模老人クラブに対しても新たに助成する</p>	11,296
○	<p>◆ 生活困窮者自立相談支援事業・生活保護扶助費ほか【社会福祉課】 生活保護者への適切な保護を実施するほか、生活困窮者の自立を図ることを目的に、生活困窮者自立支援法に基づく5事業を実施する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自立相談支援事業 相談窓口を設け、就労その他自立に関する相談、支援サービス利用のためのプラン作成等を行い、生活困窮者の早期自立を図る ・ 住居確保給付金事業 失業により住居を失うおそれのある世帯に対し、家賃相当額の援助を実施し、就労による経済的自立を図る ・ 学習支援事業 生活困窮世帯の中学生が高校へ進学することを支援するために学習支援教室などを開催し、子どもの自立促進を図る ・ 就労準備支援事業 生活管理能力等が乏しい者に就労に必要な作業訓練等を実施し、日常生活、社会生活の自立を図る ・ 一時生活支援事業 住居のない生活困窮者に対して一定期間宿泊場所や衣食の提供等を行い、自立を図る 	4,616,757